

令和6年度 鈴鹿市防災会議 議事録

日 時 令和6年8月6日（火）14時00分から16時00分

場 所 鈴鹿市役所本館12階1203大会議室

【出席者】

会長：末松則子

委員（42名）：杉野 京太、西岡 欣也、福田 和弘、森上 則明、石田 久雄、高木 久代、木村 美来、水木 千春、時岡 利和、原田 育郎、西岡 幹雄、岡山 弘信、角谷 良秀、石野 雅美、辻村 好正、石原 肇、加田 潔、中尾 達也、冢田 孝、加藤 正彦、水谷 淑子、打田 祐希、長谷川 友子、山本 行子、今井 俊郎、前川 まゆみ、芝 信子、高野 栄子、鈴木 節子、南部 美智代、中島 三美、杉野 浩二、内藤 洋、廣田 隆延、酒井 孝明、西澤 俊一郎、三井 かおり、坂本 悦子、山本 千佳子、渥美 良雄、神田橋 千晶、今田 ゆき奈

【欠席者】

中村 勇索、齋藤 繁雄、千葉 浩雅、川端 邦裕、小山 直樹、小山 悟、鎌田 浩史、玉田 浩也、吉田 由佳、樋口 よしゑ、森 健成、中村 仁美、船入 真由美

【傍聴者】 1名

会議資料 添付書類のとおり

講 演

テーマ：災害時における受援体制のあり方について
（国際航業株式会社 様）

鈴鹿市防災会議

（司 会）

- ・定刻となりましたので、只今から、事項2の鈴鹿市防災会議に移りたいと存じます。

- ・議事に先立ちまして、本会議の会長である鈴鹿市長 末松則子より、挨拶を申し上げます。

(会 長)

- ・鈴鹿市長 末松でございます。
- ・本年度の鈴鹿市防災会議の開催にあたりまして、一言御挨拶を申し上げます。
- ・委員の皆さま方には、平素より、本市の防災行政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、心よりお礼申し上げます。
- ・さて、ようやく全国的に梅雨明けをいたしました。今年も九州や東海、さらには東北でも前線の影響によって、大雨による被害が全国各地で発生しています。
- ・これらの大雨の影響によって、愛媛県松山市で3人の方がお亡くなり、さらには、山形県新庄市と秋田県秋田市をあわせて3人の方がお亡くなりになっております。亡くなられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、
- ・被災された方々に対しまして、お見舞いを申し上げ、一日も早い復旧を心からお祈りいたします。
- ・本市におきましては、幸いにして今のところ被害は発生しておりませんが、各地で頻発している風水害や南海トラフ地震等の大規模地震に備えて、更なる防災力の強化を図ることは喫緊の課題となっております。
- ・また、1月1日に発生した能登半島地震への支援につきましては、111名の多くの職員を派遣しており、その中において得られた経験を本市の防災対策に活かすよう地域防災計画を修正し、本日、議案として提出しております。
- ・本防災会議では、様々な分野や立場の方から、広く防災に関する意見をお聞きさせていただき、防災会議の委員の皆様方と連携を図ることによって、本市の防災力の向上につながっていくものと考えております。
- ・本日の防災会議におきましては、委員の皆様からの、忌憚のない御意見をいただければ幸いです。
- ・最後になりましたが、災害に強い、安全で安心なまちづくりに向けまして、引き続き、皆様の御協力を賜りますようお願い申し上げます。開会の挨拶とさせていただきます。

(司 会)

- ・本来であれば、ここで御出席いただいている委員の皆様のお紹介をさせていただくところではございますが、時間の都合上、お手元の出席者名簿により、御紹介とさせていただきます。
- ・本会議の出席者数の御報告ですが、防災会議委員総数55名のところ、出席

者数42名、欠席者数13名でございます。会議の委員の過半数の御出席をいただいておりますので、鈴鹿市防災会議運営要綱第4条第2項の規定に基づき、本会議は、成立するものといたします。

- 本日の傍聴者は、1名となっております。
- これより本日の議事に入らせていただきます。
- これからの議事の進行につきましては、鈴鹿市防災会議運営要綱第4条第1項の規定に基づき、会長である市長が会議の議長を務めることになっておりますので、宜しく願いいたします。

(会長)

- それでは、私が議長の任を務めさせていただきますので、議事の進行に御協力をお願い申し上げます。
- なお、御意見、御質問の際には、挙手をして、所属、お名前をあわせて、御発言をお願いいたします。
- では、お手元の事項書に従いまして、進めて参りたいと存じます。
- 議案1「鈴鹿市地域防災計画の修正について」、事務局から説明をお願いいたします。

(事務局)

- それでは、事務局の防災危機管理課伊藤から議案1「鈴鹿市地域防災計画の修正について」について説明いたします。
- 鈴鹿市地域防災計画の本編は、3部構成となっております。第1部に計画の概要、第2部に風水害等の対策、第3部に地震・津波対策をそれぞれ記載しております。
- 第2部と第3部は、それぞれ対象とする災害は異なりますが、対策内容の多くは重複しております。
- 防災会議で御審議いただく部分は、この第1部から第3部までの本編部分でございます。
- それでは、本日の議案である鈴鹿市地域防災計画の修正について、内容の説明に移らせていただきます。
- 説明に当たりましては、当日配布資料のパワーポイント資料を使用いたしますので、御用意をよろしく願いいたします。
- 本年度の修正につきましては、3分野、全10点を提案させていただきます。
- それでは、分野1の「国の防災基本計画修正への対応」から説明させていただきます。
- まずは、整理番号1の修正につきましては、所有者不明土地の利用の円滑化

等に関する特別措置法が改正されたことに伴い、所有者が不明の土地について、都道府県知事が地域住民等のための事業として公益性等を認めた場合に、防災空地などに使用できることとなり、国の防災基本計画にその旨の記載がなされたので、本市においても同様の修正を行おうとするものでございます。

- ・次に、整理番号2の修正につきましては、大規模な災害において、被災者は多くの課題に直面いたします。そういった被災者に個々に寄り添った支援を行う災害ケースマネジメントという取組がございます。これは、個別の相談により課題を把握し、専門的な能力を持つ関係者と連携しながら、被災者の自立や生活再建が進むよう継続的に支援し、マネジメントをするというものでございます。これを実施するための仕組みの整備に努めることが、国の防災基本計画に記載されましたので、本市においても同様の修正を行おうとするものでございます。
- ・本市においては、大規模災害時に、被災者支援に関するワンストップ窓口を設置するとともに、三重県行政書士会との防災協定による相談窓口の設置について取り組んでおります。
- ・それでは、分野2の「県地域防災計画修正への対応」でございます。
- ・それでは、整理番号3の修正につきまして説明いたします。
- ・こちらは、県地域防災計画に日本語が十分に理解できない外国人避難者に配慮した情報伝達について記載がなされたことに伴い、同様の修正を行おうとするものでございます。
- ・本市は、令和6年6月末現在で、約1万人の外国人がいらっしゃいますので、日本語が十分に理解できない外国人の方への情報伝達につきましても従前より取組を進めております。
- ・画面左上は、多言語対応のピクトグラムの一例でございますが、こちらは全ての基幹収容避難所に配備している「避難所開設・運営オリーブボックス」に入れております。
- ・また、画面右側は、令和6年4月に公開した多言語に対応したウェブ版ハザードマップでございまして、こちらはやさしい日本語版でございます。他には、ポルトガル語、スペイン語、英語、中国語に対応しております。
- ・続きまして、分野3の「令和6年能登半島地震の支援から得た気付き」でございます。
- ・本市は、1月1日に発生した地震に対し、1月2日から支援に入っており、緊急消防援助隊や避難所運営など多くの支援を実施してまいりました。
- ・そうした支援活動から得た気付きを本市の防災活動に活かすための修正について説明させていただきます。

- ・続きまして、整理番号4の修正につきまして説明いたします。こちらは、大規模な地震火災が発生した場合における空中消火につきまして、三重県の防災ヘリコプターや陸上自衛隊の支援を受ける旨を記載する修正を行おうとするものでございます。
- ・左側の画像は、令和6年能登半島地震において、輪島市で発生した大規模火災の画像でございます。
- ・右側の画像は、三重県が保有する防災ヘリコプターでして、こちらを空中消火に活用することとしております。
- ・本市では、災害時にヘリポートとして使用できる場所について事前に三重県と共有するなどを行っております。
- ・続きまして、整理番号5の修正につきまして説明いたします。
- ・こちらは、災害によって通信手段が限られている状況において、輪島市では、学校再開までに時間を要したため、児童生徒の安否確認を家庭訪問で行いましたが、道路の陥没、家屋倒壊のリスクや、避難先がわからないなどの課題が生じたことから、今後、児童生徒の安否確認の手段について検討していく必要がある旨を追記しようとするものでございます。
- ・なお、画面の右下にお示ししております安否確認の方法は、令和6年3月に改訂いたしました本市の総合防災マップの裏表紙に記載しているものでございます。
- ・12ページ目をご覧ください。
- ・続きまして、整理番号6の修正につきまして説明いたします。
- ・こちらは、安否確認や避難所の情報などを伝達する際に、インターネット環境が非常に有効であったことから、避難所等におけるWi-Fi設備等のインターネット環境の整備に努める旨を追記する修正を行おうとするものでございます。
- ・現在、本市では、基幹収容避難所において株式会社ケーブルネット鈴鹿様の光ファイバーのインターネット環境の整備を進めておりますほか、また、同社と地域BWAを活用したインターネット環境を提供いただく防災協定を締結しております。
- ・ほかにも、全国的な取組として、災害時にインターネット環境を無償で開放するファイブゼロJAPANの取組などもございます。
- ・13ページ目をご覧ください。
- ・続きまして、整理番号7の修正につきまして説明いたします。
- ・こちらは、災害の初動対応を迅速に実施することが早期の復旧に繋がることから、発災直後から先を見据えた災害対応の企画・立案をしていく職員の育成に努める旨の修正を行おうとするものでございます。

- ・本市では、近日、災害時における先を見据えた災害対応能力を育成する図上訓練の実施を予定しております。
- ・また、関係機関の皆様と連携した訓練につきましても、今後、行っていく必要があると考えておりますので、御協力をよろしくお願いいたします。
- ・14 ページ目をご覧ください。
- ・整理番号 8 ～ 10 の修正につきましては、いずれも受援・応援に関する内容でございますので、まとめて説明させていただきます。
- ・こちらは、先ほどの講演でもお話のあった内容でございますので、詳細は割愛いたしますが、女性職員が安心して活動できる環境や応援職員の活動拠点などを確保すること、そして、情報共有のあり方などをあらかじめ検討し、受援計画を策定する旨の修正を行おうとするものであり、本年度、その取組を進めてまいります。
- ・以上、3分野 10 点が事務局からの主な修正点の提案でございます。
- ・御審議をよろしくお願いいたします。

(会 長)

- ・ただ今、議案 1 「鈴鹿市地域防災計画の修正について」、事務局から説明がございました。
- ・このことに関しまして、御意見、御質問がございましたらお願いいたします。

(鈴鹿市自治会連合会 今井様)

- ・鈴鹿市内において、現在、各地域の地区防災計画を地域づくり協議会が作成にあたっております。
- ・自治会連合会としては、自治会長の積極的な関りがある地域づくり協議会と自治会長の積極的な関りが無い地域づくり協議会があると感じております。
- ・自治会長が地域づくり協議会において、積極的に意見を述べる場があることが必要と考えています。
- ・住民に一番近い組織は自治会であります。
- ・地区防災計画を各地域づくり協議会が作成を行うにあたり、必ず自治会長または自治会から選出された人を入れることはできないでしょうか。
- ・地域づくり協議会に関わっている市職員を通じて、地域づくり協議会内における自治会長の積極的な関りを助言はできないでしょうか。

(司 会)

- ・今井副会長ありがとうございます。
- ・地区防災計画は市職員及び地域の方の意見を踏まえて作成しております。

・今いただいた意見も含めまして、地域の方にお話させていただき、自治会もともに「地域の」防災計画ということで参加頂けるような計画を作成できるように努力して参りますので、よろしく願いいたします。

(会 長)

- ・他に御質問はないでしょうか。
- ・他にないようですので、鈴鹿市地域防災計画の修正に関する議題につきましては、本会議として原案どおり承認いたしたいと存じますが、いかがでしょうか。
- ・ありがとうございます。
- ・異議なしとお声頂きましたので、修正案を承認いたします。
- ・以上、本日の議案に対しまして皆様の御協力により議事を無事に終了することができました。
- ・これをもって議長の任を解かせていただき、事務局に進行を返させていただきます。
- ・議事進行に御協力いただきまして、どうもありがとうございました。

(司 会)

- ・末松会長ありがとうございました。
- ・皆様どうもありがとうございました。
- ・本日の会議録につきましては、所定の手続きを経た後に、できるだけ速やかに市のウェブサイトにて公表いたしますので、御確認いただきますようよろしくお願いいたします。
- ・それでは最後の事項としまして「その他」で事務局から何かありますでしょうか、御出席の皆様から何かございますか。
- ・ないようですので、本日の事項をすべて終了といたします。
- ・最後になりましたが、御多忙の中、委員の皆様におかれましては、長時間にわたり、御議論いただきまして、誠にありがとうございました。
- ・今後も本市の防災・減災対策の取り組みに御協力をいただきますようお願い申し上げます。令和6年度鈴鹿市防災会議を閉会いたします。
- ・本日は、誠にありがとうございました。